



6年生に今の思いを聞くー校長室でインタビューー

卒業を一ヶ月後に控えた6年生。14人と人数は少ないけれども、新しいことにいっぱい挑戦し、学校のために進んで動いてくれた、頼もしい最高学年でした。

そんな6年生に校長室に来てもらい、校長先生から一人一人にインタビューをしました。紙面の都合で、話してもらった内容の半分も掲載できませんでした。でも、6年生の思いは伝えることができるかなと考えています。

青木心花…青木さんは、運営委員会でがんばっている姿が印象に残っています。「委員会で特にがんばった活動は？」と聞くと、「あいさつ運動です。」とすぐに答えてくれました。最初は消極的だった下級生たちが、あいさつ運動を通して、積極的にあいさつするように変わっていくのが実感できたからだと言います。運営委員会での活動を通して自分自身も変わったとも言ってくれました。「多くの人の前に立つ仕事は、最初は恥ずかしかったけど、今はやり甲斐を感じている。そのおかげで、何にでも前向きに取り組めるようになった。」と言いました。授業中も積極的に手をあげて発表できるようになったそうです。今は、クラスのみんなと一緒に協力して、一つでも多くの思い出をつくりたいと願っているということでした。

大森心陽…大森さんは、通学班の班長をしていて、朝気持ちのよいあいさつをしてくれます。誰に対して公平で面倒見のよい印象がある子です。本人にその印象を伝えると「意識していない。ふつうに生活しているだけですよ。」と少し照れて答えてくれました。6年生は男子の数に比べて女子の人数が少ないので、心細くないのか尋ねてみると「ぜんぜん、そんなことはない。最近男子のAさんとTさんがボケとツッコミの掛け合いをいろんな場面でするので、それを見るのが楽しみです。」と笑顔で答えてくれました。今のクラスが大好きで、「外で全員遊びをするのが何より楽しい。」とも言っていました。「卒業に際して後輩たちに伝えたいことは？」と尋ねると、しばらく考えた後「がんばれ！の一言ですね。」と答えました。

岡田匠音…岡田さんは「先生、手伝いましょうか？」とよく声をかけてくれます。「何か心がけていることがあるの？」と聞くと、「母親から人を助けたらいいことがあるって言われているし、困っている人をそのままほっておいたら後で気になるので。」と答えてくれました。「今、何かがんばっていることがある？」という質問には「学級代表に立候補したことかな。」と言い、「立候補したのは、このがんばりが、中学校での学校生活につながればいいなと思って。」とその理由も話してくれました。「小さい子の面倒もよく見てくれているよね。」と尋ねると、「自分から声をかけることが大切だと思っています。小さい子の面倒を見ることで、自分が成長できたと思うこともあります。」と自身を振り返るように答えてくれました。

小郷快…小郷さんの登校班の列の一番後ろで班のみんなをしっかりと見守っている姿が印象的です。

「登校班の班長、がんばっていますね。」と言うと、「みんなが安全に登校できるように気をつけています。」とゆっくりとした口調で答えてくれました。「他にがんばったことは？」と聞くと、「委員会での牛乳パック回収です。」と答えました。小郷さんは2年連続で給食委員会に入っていて、その理由は「5年生に委員会の仕事を教えてあげたいから。」だそうです。「6年生で一番楽しかった行事は何ですか？」の質問には迷わず「運動会。」と答えました。小郷さんは走るのが速いからかなと思って理由を聞くと「応援団のエールの交換を、みんなで考え、みんなと協力してつくりあげたのがとても楽しかった。」と答えてくれました。

梶原大暉…梶原さんは、昼のテレビ放送や運動会の応援団で大活躍、雰囲気盛り上げてくれるムードメーカーです。本人に聞くと、1年生の頃は物静かな子だったと言います。2年生のころからにぎやかになり、5年生で勉強に興味が出てきて、それがきっかけで自分に自信が持てるようになったそうです。今はみんなの前で遠慮なく自分を表現できています。「がんばったことは？」と聞くと「広報委員会の仕事です。放送は自分にとって一つの挑戦でした。納得できる活動ができて今は満足しています。」と自信に満ちた表情で答えてくれました。「この一年間で楽しかったことは？」という質問には「修学旅行かな。」と答えました。あの日あの場所でみんなと過ごした楽しい時間は、何事にも代えがたい思いを語ってくれました。

清田鈴乃…清田さんは、学校行事や委員会で友だちと協力しながらがんばっている姿が印象に残っています。「特にがんばったことは？」と尋ねると「運動会の応援団です。」と迷わず答えました。最初はまとまらずに不安だったけど、練習の度にみんなの心が一つになっていき、本番では大成功だったと語ってくれました。「6年生は、みんな仲がいいけど、その秘訣は？」と尋ねると、「女子は4人しかいないけど、それが変にグループ化せず女子どうし仲良くできた理由でもあると思います。男子の方から遊びに誘ってくれることも多く、男女の隔たりがないのもいいところです。」と答えてくれました。楽しかったことは修学旅行で、みんなと一緒にアイスをつくり遊園地で遊んだ体験はかけがえのない思い出となったそうです。

工藤輝之…工藤さんは、6年生になって積極的に前に出るようになり行動に自信を感じるようになりました。その点を聞いてみると「自分では特に意識していません。ただ、2学期にやった学級代表はやりがいがありました。」と答えてくれました。クラスのみんながいろんな意見を言ってくれ、それがまとまっていくのがうれしかったということです。「学級代表以外にがんばったことは？」と尋ねると、「自主勉強です。分からないところがたまったら嫌だなという気持ちで始めた自主勉強ですが、今は復習だけでなく予習にも取り組んでいます。」と答えてくれました。「今の6年生のクラスのいいところは？」と尋ねると、「男女仲良く遊ぶ、人によって区別することがなく同じように接する優しさです。」と答えてくれました。

小林蒼虎…蒼虎さんは、学校行事で常にみんなを牽引していく存在でした。その点何か意識していることはあるか尋ねると、「運営委員会でみんなと話し合って決めてきました。自分たちの思いを実行しようとすると、自分だけではできないことがいっぱいあって、鳥越さんや青木さんそして5年生たちの力を借りてなんとか実現してきました。」と謙虚に答えました。「蒼虎さんは友だちを輝かせるのがうまいよね。梶原さんとの漫才では、梶原さんが本当におもしろかった。」と言うと、「自分がというよりは二人でおもしろくということを意識してシナリオを考えています。」とさらりと答えました。一番楽しかった思い出は運動会だそうです。応援団の練習を通して、みんなの気持ちが一つになるのが実感できたのだと言いました。

小林譲…譲さんは、毎朝きちんと相手の顔を見て大きな声であいさつしてくれるのが印象的な子です。その点を尋ねてみると、「あいさつをされる相手の気持ちを考えるようにしています。」と答えてくれました。譲さんは農業に詳しいので農業の魅力について尋ねると、「作った物を食べてもらえる、ということだと思います。」と答えました。ご両親の後を継ぎ、安心して食べてもらえる農業をしたいと将来の抱

負も語ってくれました。「6年生で楽しかったことは？」と尋ねると、「特別な行事というよりは、みんなと話したり遊んだりしたことです。」と答えました。「6年生が分け隔てなく仲がいいのは何故かな？」という質問には、しばらく考えてから「親どうしもみんな仲がいいので。」と答えてくれました。

坪下千鶴…坪下さんは、5年生の時から飼っているメダカのお世話を今も毎日続けています。「譲くんのおじいちゃんがくれたメダカがとてもきれいで、さらに理科で卵の成長などメダカの観察をしていたらメダカにすごく興味を持ちました。」と話してくれました。坪下さんが大切に育てたメダカは、今年の5年生の教材にもなりました。坪下さんは、小さな子の面倒もよく見てくれるのですが、その点については、「小さい子が話しやすいように気をつけて接しています。」と日頃心がけていることを話してくれました。「6年生で一番がんばったことは？」と尋ねると、「音楽発表会です。【雨後晴レルヤ】の鉄琴をがんばりました。リズムよく叩くのが難しくて、練習してなんとかできるようになりました。」と答えてくれました。

鳥越創太…鳥越さんは、何事にも手を抜かず一生懸命取り組む姿が印象に残っています。その点を本人に尋ねると、「途中で物事をあきらめたくないのです。だから最後まで一生懸命やろうと思っています。」と答えてくれました。6年生になって特にがんばったことは、クラスがよりよくなるように自分にできることとしてきたことだそうです。クラスみんなの協力もあって、今、その成果を実感しているということです。つまり、今、6年生はとて面白いクラスだということですね。「クラスでの楽しい思い出は？」と尋ねると、「運動会です。」と答えた後「当日は大成功でよかったのですが、そこに至るまで友だちと意見を出し合いながら、企画をつくり準備を進めて行ったその過程が一番楽しかったです。」と解説してくれました。

中村瑛吉…作業をしている校長先生の横を通り過ぎる時、中村さんは必ず「お疲れ様です。」と声をかけてくれます。誰に対してもあいさつをするように心がけているそうです。「今がんばっていることは？」と尋ねると、「車のゲーム、eスポーツかな。」と答えました。聞けばeスポーツの大会で岡山市2位の腕前だそうです。「この1年で楽しかったことは？」の質問には、「修学旅行でみんなとジョイフルパークに行ったことです。」と答えました。「友だち付き合いで何か心がけていることはあるの？」と尋ねると、「人を傷つけるような言葉は口にしないように気をつけています。」と答えました。車が大好きで、もしできるなら、七区小の校舎を貸し切って、クラスのみんなとラジコンを走らせたいと夢を語ってくれました。

波多野志希…一枚の絵を持って波多野さんは校長室に入ってきました。北斎の富嶽三十六景をモチーフにした作品で、その見事さに校長先生は息を呑みました。「絵は家でも描いているの？」と尋ねると、「鳥や馬の絵を描いて、家にも飾っています。動物が好きなので…。」と答えた後、中学校では美術部に入り、将来は画家になりたいと語ってくれました。「話は変わるけど、登校班の班長お疲れ様。」と声をかけました。波多野さんの班は低学年の子が多く、4月当初はとても苦労していたのです。班長として言いたいことはたくさんあったはずですが、「小さい子にはやさしく話すように心がけました。」と振り返っていました。今は全員一列にきちんと並んで歩き、大きな声であいさつできる七区小の模範的な登校班になっています。

安井甚太…毎朝、先生よりも先に大きな声であいさつしてくれるのが安井さんです。20m位離れた所から声をかけてくれるのです。「朝のあいさつ、すごいですね。」と言うと、「あいさつは一日の始まりだし、人にとって大切なものだと思うので、がんばっています。」と語ってくれました。「この1年でがんばったことは？」と尋ねると、「図工ですね。特に、世界で一番高いビル、ドバイのブルジュハリファを創るのをがんばりました。」と答えました。そこから見る景色はどんなに素晴らしいだろうと想像しながら創ったそうです。「七区小学校でよかったなと思うことはありますか？」と尋ねると、「毎週木曜日にある【わくわく】がぼくは大好きで、そんな時間のある七区小学校でよかったと思っています。」と答えました。



日	曜	内 容	
1	火	集金日	下校 1～3年15:10 4～6年16:00【見守り日】
2	水	牛乳パック・ベルマーク回収 ALT来校	下校 1～2年15:10 3～6年16:00
3	木	牛乳パック・ベルマーク回収 6年図書返却期限	送る会準備(6校時) 下校 1年15:10 2～6年16:00
4	金	せいけつしらべ 6年生を送る会10:30～ 卒業式前環境整備(5校時)	下校 1～3年15:10 4～6年16:00
5	土		
6	日		
7	月	児童朝会 体育館椅子並べ(開放停止)	下校 1～6年15:10
8	火	6年生奉仕作業	下校 1～3年15:10 4～6年16:00【見守り日】
9	水	空き缶回収 6年思い出旅行 ALT来校	下校 1～2年15:10 3～6年16:00
10	木	空き缶回収 1～5年図書返却期限 6年生奉仕作業	下校 1年15:10 2～6年16:00
11	金	せいけつしらべ 4年葦の工作	下校 1～3年15:10 4～6年16:00
12	土		
13	日		
14	月	地区児童会	下校 1～6年15:10
15	火	卒業式予行	下校 1～3年15:10 4～6年16:00【見守り日】
16	水	S C来校	下校 1～2年15:10 3～6年16:00
17	木	6年給食最終日 卒業式準備14:10～(4, 5年)	下校 1,2,3,6年13:55 4,5年16:00
18	金	卒業式(5・6年) 1～4年自宅学習	下校 5,6年11:30
19	土		
20	日		
21	月	春分の日	
22	火		下校 1～3年15:10 4～6年16:00【見守り日】
23	水		下校 1～2年15:10 3～6年16:00
24	木	給食最終日 大掃除 3～5年5校時	下校 1～6年15:10
25	金	修了式 短縮4校時 机椅子移動(5年)	下校 1～4年11:30 5年11:45
26	土	学年末休業日	
27	日		
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		↓